

# 山本県政 3年目の 実績と成果



## 前2年間の振り返り

- ◆ 中期財政見通しの作成・公表
- ◆ 行政改革（官民連携、市町村との対話、DX推進、県有施設のあり方見直し）
- ◆ 県庁32階に情報発信拠点「tsulunოს」開設（動画本数 4,422本、再生回数 約1,100万回）  
〈2022.7.25時点〉
- ◆ 「G-アナライズ&PR」で、群馬産品のブランド強化（やよいひめ・豚肉）
- ◆ 「教育イノベーション・プロジェクト」開始
- ◆ 「ぐんま5つのゼロ」を宣言
- ◆ 県と市町村とによる「多文化共生・共創県ぐんま」共同宣言
- ◆ ふるさと回帰支援センターに全市町村が加入
- ◆ 新型コロナウイルス対策（経営支援、医療体制・情報発信体制構築）
- ◆ 若手医師を呼び込む「ドクターズカムホームプロジェクト」始動

- ◆ 新・群馬県総合計画「ビジョン」「基本計画」策定
- ◆ 県立高校の1人1台PCの整備完了（全国41位から、トップ6県の一つに躍進）
- ◆ 公立小中学校の全学年を35人以下（小1・2は30人以下）学級に（先進的9県の一つ）
- ◆ 新型コロナワクチン接種（全国初の大規模接種センター、LINE予約システム）
- ◆ 「インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援等に関する条例」制定（全国初）
- ◆ 官民共創スペース「NETSUGEN」開設（総登録会員数 2,382人）〈2022.7.27時点〉
- ◆ ぐんま健康ポイント制度 県公式アプリ「G-WALK+」本格稼働（登録者数3万人超）  
〈2022.7.27時点〉
- ◆ 豚熱ワクチン知事認定獣医師制度の導入（全国初）
- ◆ 19歳以下を対象にした「U19eスポーツ選手権」開催（全国初）
- ◆ 地域課題解決型学習プログラム「始動人Jr.キャンプ」実施

新・群馬県総合計画  
7つの柱ごとの3年目の主な実績と成果

1. 行政と教育のDXの推進
2. 災害レジリエンスNo.1の実現
3. 医療提供体制の強化
4. 県民総活躍社会の実現
5. 地域経済循環の形成
6. 官民共創コミュニティの育成
7. 教育イノベーションの推進と「始動人」の活躍
8. 県政全般を支える取組



# 1. 行政と教育のDXの推進

## ◆ぐんまワクチン手帳

全国初の導入

LINEを活用

登録者数35万人超

※2022年6月現在

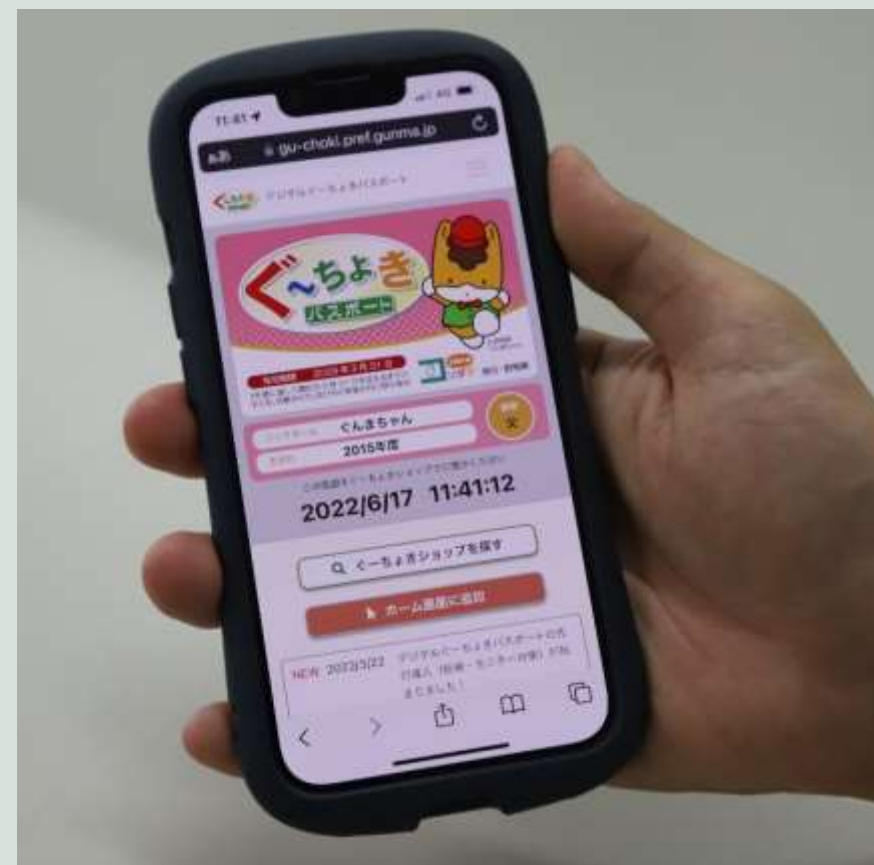
スマホで接種記録を表示  
(接種済証の持ち歩き不要)

需要喚起策に活用

経済活動の再開へ



## ◆デジタルぐーちょきパスポート



# 1. 行政と教育のDXの推進

## ◆ テレワーク情報サイト「GUNMA×TELEWORK」開設



## ◆ 県内バス事業者7社が運行する 64路線で地域連携 IC カード 「nolbé (ノルベ)」利用開始





## 2. 災害レジリエンスNo.1の実現

### ◆「危機管理センターオペレーションルーム」整備

■群馬県災害対策本部図上訓練



## 2. 災害レジリエンスNo.1の実現

### ◆ 公共事業

- ・安定的・持続的な事業実施
- ・地域の防災対策
- ・基幹道路を着実に整備



烏川堤防整備



孺恋橋現場視察



西毛広域幹線道路(高崎西工区)の一部区間が開通



# 2. 災害レジリエンスNo.1の実現

## ◆ ぐんま大雨時 デジタル避難訓練

LINEを活用



## ◆ 河川防災情報サイト 「かわみるぐんま」運用開始



### 3. 医療提供体制の強化

新型コロナ対策

- ◆ 入院患者受入確保病床数  
470床 (R3.7月時点)  
→ 643床 (R4.7.15時点)

- ◆ ワクチン接種の加速化を図るため、  
**東毛・県央ワクチン接種センター**  
を開設

昨年の設置以降、6月25日の運営終了までに

約103万回を接種

(東毛約28万回、県央約75万回)



## 3. 医療提供体制の強化

新型コロナ対策

◆ 若年層向けSNSを使った、ワクチンに関する正しい知識の普及啓発

◆ 新型コロナワクチン  
「追加接種促進プロジェクト」

3月17日から5月31日までの期間で  
約15万3千人が応募

### 特典の一例



**温泉旅館宿泊補助券**

協賛：7地区の観光協会等



**ダイバーズウォッチ**

協賛：(株) SUBARU



**回生電動自転車**

協賛：太陽誘電(株)



# 3. 医療提供体制の強化

◆ 医師臨床研修マッチング数が112名  
2年連続**過去最高**を更新



◆ 県立4病院の令和3年度決算が  
すべて**黒字**に（開設以来**初**）

◆ 県立病院の未来を考える有識者会議を  
計6回開催し、報告書を取りまとめ



# 4. 県民総活躍社会の実現

◆ 「2021 移住希望地ランキング」  
において、過去最高の 5 位

群馬県 **過去最高第 5 位**

2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
14位	14位	15位	10位	<b>5位</b>

目標  
3位以内

- ◆ コロナ禍における地方移住への関心の高まり
- ◆ オールぐんまで移住を推進  
(県内全市町村がNPO法人ふるさと回帰支援センター会員)
- ◆ オンラインイベントで情報発信

◆ eスポーツ活動支援



高齢者向けイベント開催支援 **特別支援学校**での活動支援

◆ MaaS

ぐんま共創モビリティ社会推進事業  
(デジタル田園都市国家構想推進交付金採択)





# 4. 県民総活躍社会の実現

◆ 女性の様々な悩みやつらさに寄り添い支えるため  
 寄り添い相談支援事業 開始



◆ 適切な相談先をオンラインで案内する  
 「悩み相談窓口」開始

LINEを活用



## 4. 県民総活躍社会の実現

- ◆ **都道府県初**となる、生理用ナプキン無料提供サービス「OiTr(オイテル)」を県有施設に導入



■昭和庁舎 1階女子トイレ

### 群馬県庁

- ◆ 部長職 13名中、5名が女性  
人数、割合(38.5%)とも  
**2年連続全国一**
- ◆ 女性管理監督職の増  
(241人→262人)を更新
- ◆ 児童福祉司、児童心理司を**増員**し  
児童虐待対応を強化

# 5. 地域経済循環の形成

## 環境

◆ 板倉ニュータウンにおいて、  
 再エネ電力の地産地消の実現と  
 災害レジリエンスを高めた  
 住宅団地を整備することを発表

◆ 「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例  
 を公布

- 2050に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」**
- 宣言1 自然災害による死者「ゼロ」
  - 宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」
  - 宣言3 災害時の停電 「ゼロ」
  - 宣言4 プラスチックごみ 「ゼロ」
  - 宣言5 食品ロス 「ゼロ」





# 5. 地域経済循環の形成

## 環境

◆ 令和4年度組織改正  
 「グリーンイノベーション推進監」を新設し  
 グリーンイノベーション推進課と、再生可能エネルギー推進室を設置

◆ 発生・被害情報を簡単に投稿できる  
 「ぐんまクビアカネット」運用開始



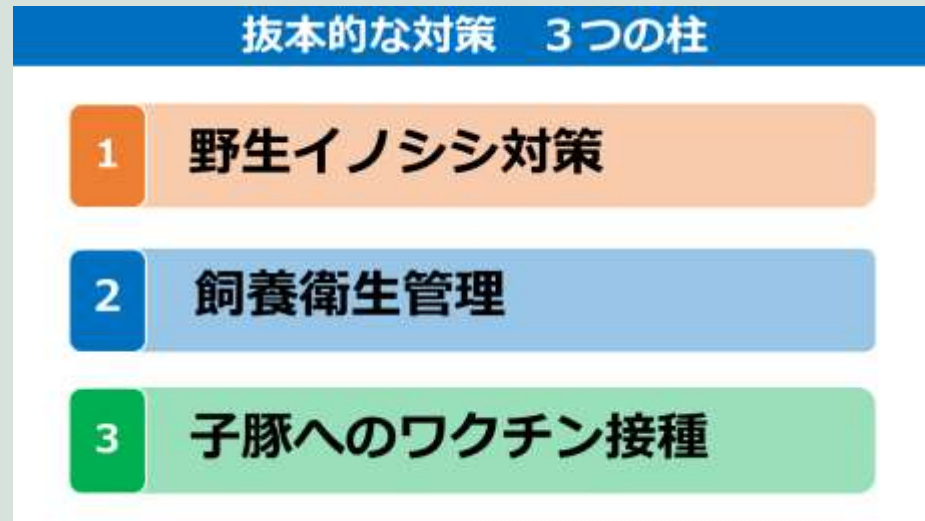
◆ 赤城ウェルグラウンド  
 構想パブリックコメント実施



## 5. 地域経済循環の形成

農業

### ◆ 豚熱に対する抜本的な対策を発表



■ 金子農林水産大臣に要望

◆ 令和3年の農畜産物等の  
輸出金額が前年を約27%上回る  
14億900万円で**過去最高**

◆ 農業経営の向上に取り組む  
「担い手経営体数」が  
過去10年で**最多**を記録



## 5. 地域経済循環の形成

農業

- ◆ G-アナライズ&PRチーム  
による健康に関与する成分の科学的な分析

群馬県の育成品種として初



- ◆ 健康志向宿泊プラン  
「上州地鶏×温泉」販売



# 5. 地域経済循環の形成

◆「ストップコロナ!対策認定制度」  
認定件数が 10,000 件を突破



◆ G7関係閣僚会合誘致へ  
群馬県として**初**の立候補



# 5. 地域経済循環の形成

◆ 古民家再生・活用の官民共創プラットフォーム  
「コミンカコナイカ」事業

R3年度政策プレゼン提案テーマ事業化

◆ 29歳以下新規若者就労者 **全国2位**  
5年間(2015年→2020年)で増加率 2.9倍

◆ 林業の低コスト化に向けて、タワーヤードを用いた  
作業システムの実証事業を始動(2022年6月)





# 6. 官民共創コミュニティの育成 新たなメディアミックス

◆ **自治体初**の本格TVアニメ  
「ぐんまちゃん」放送開始

### 認知率の変化

放送後  
(2022年1月) 57.8%

**16**ポイント上昇 ↑

放送前  
(2020年9月) 41.8%



◆ 「Re:Hack」 × 群馬県

YouTubeチャンネル日経テレ東大学  
再生回数 約410万回  
(6本)



◆ 知事のTV番組への出演をきっかけに  
テレビ東京 × 群馬県 **コラボドラマ**制作



**草津温泉**を舞台にした  
本格ミステリードラマ

■日本全国の男女3-74才を対象とした「キャラクター定量調査」より  
(調査実施委託機関：楽天インサイト) © 2022 Tomoyuki Nozawa. All Rights Reserved.

## 6. 官民共創コミュニティの育成

◆官民共創コミュニティの芽をつくる  
「未来共創ワークショップ」の開催



◆ワークショップから生まれた地域の未来の姿  
「湯けむり未来図鑑」の公表





## 6. 官民共創コミュニティの育成

◆アーティスト・イン・レジデンス (AIR) アートプロジェクトの実施



◆「ぐんま狩猟フェスティバル2022」を **全国初** のリアル・オンラインのハイブリッド開催



## 6. 官民共創コミュニティの育成

- ◆ **全国初**eスポーツ実況者の大会  
「全日本eスポーツ実況王決定戦」



- ◆ 「NETSUGENアライアンス」  
「NETSUGENアライアンス+plus」





## 6. 官民共創コミュニティの育成

- ◆ 官民共創による政策実現のための  
オンラインプラットフォーム  
「PoliPoli Gov」の運用開始  
**自治体初**

- ◆ 市民との座談会を実施  
(オンライン)





# 7. 教育イノベーションの推進と「始動人」の活躍

## ◆「tsukurun-GUNMA CREATIVE FACTORY-」

をアクエル前橋に開設



## ◆STEAM教育の取組を 全県立高校に拡大



Science	科学
Technology	技術
Engineering	工学
Art	芸術
Mathematics	数学

■吾妻中央高校



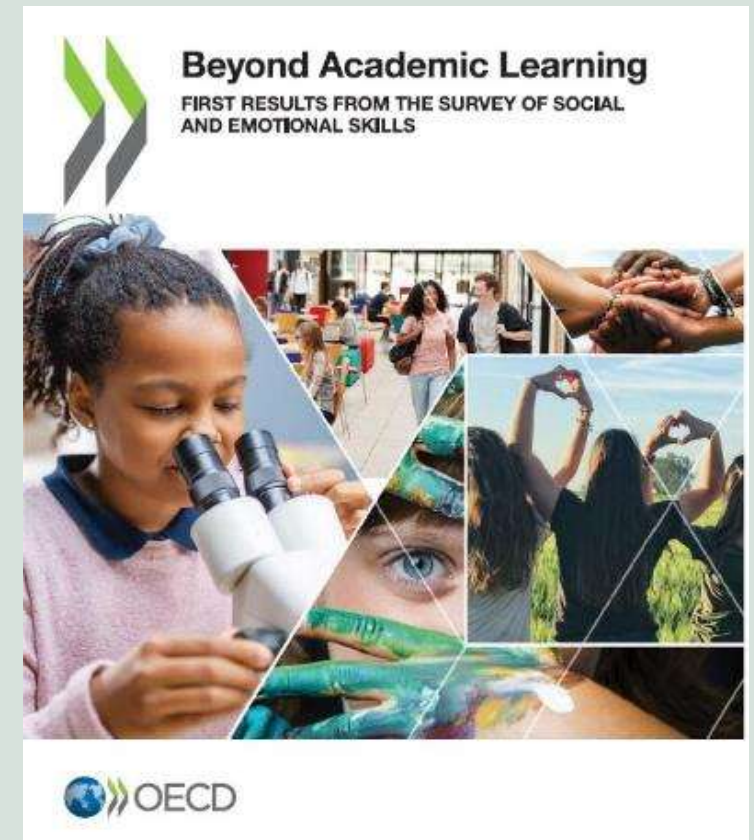
■孺恋高校

# 7. 教育イノベーションの推進と「始動人」の活躍

- ◆ 高校3年生向けに「笑える!政治教育ショー in群馬」を51校で実施



- ◆ OECDによる社会情動的スキル国際調査 (SSES) に日本から**唯一**参加を表明





# 7. 教育イノベーションの推進と「始動人」の活躍

◆ 令和6年度からの  
公立高校入学者選抜制度  
の改善方針を公表

1回の受検で  
2つの観点から評価



### 特色型

- ・募集人員は定員の10～50%
- ・学習意欲や学校内外での活動歴等を重視し評価



### 総合型

- ・募集人員は定員の50～90%
- ・学力検査の結果を重視し評価

◆ 県立の「夜間中学」を  
伊勢崎市内に開校する方針を発表  
(令和6年開校予定)



■ 県総合教育センターの一部を改修予定



## 8. 県政全般を支える取組

### ◆ 県内12の地域で「群馬県未来構想フォーラム」

2/14 伊勢崎市・佐波郡	4/11 高崎市
4/18 渋川市・北群馬郡	4/25 前橋市
5/ 9 館林市・邑楽郡	5/16 太田市
6/13 安中市	6/20 富岡市・甘楽郡
6/27 桐生市・みどり市	7/ 4 藤岡市・多野郡
7/ 8 沼田市・利根郡	7/11 吾妻郡



延べ2,600人参加

# 8. 県政全般を支える取組

- ◆ 県民の幸福度を「見える化」し県政に活用するため  
群馬県幸福度レポートを公表

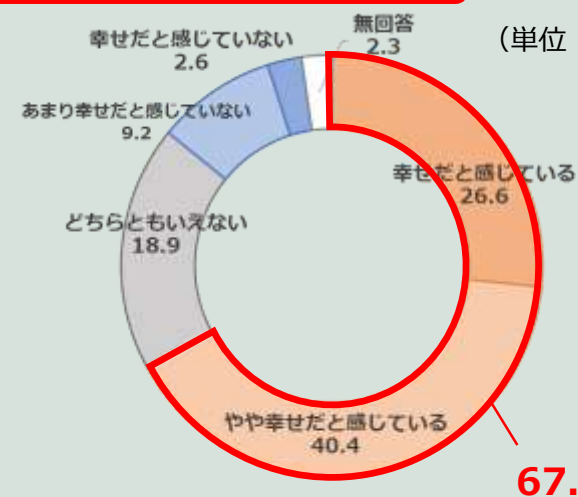
県民幸福度 = **主観的指標** + **客観的指標**



## 県民幸福度アンケート

## 幸福感

(単位：%)



## 統計データ

## 【健康】分野一部抜粋

指標名	直近の値	直近全国平均値
健康寿命 [年]	男 73.41 女 75.80	72.68 75.38
平均歩数 [歩/日]	男 6,964 女 6,430	7,779 6,776
健康診査受診率 [%]	54.9	55.3

## 8. 県政全般を支える取組

### ◆ 財政の健全化

【令和4年度当初予算】

- ・基金残高の大幅増

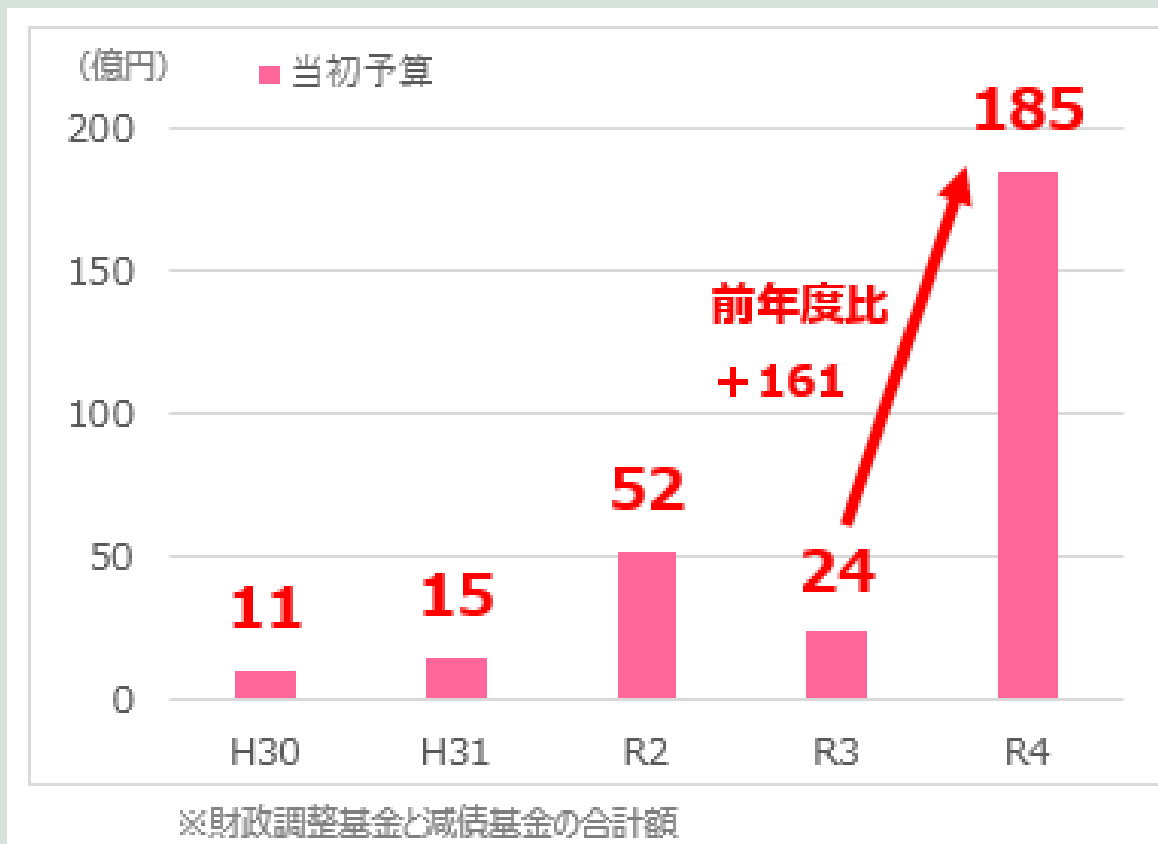
前年度比 ＋161 億円

- ・16年ぶりに県債残高が減少

前年度比 ▲338 億円  
(13,120→12,782億円)

【ネーミングライツの拡大】

2020年:新規2件 2021年:新規6件、歩道橋4件





## 8. 県政全般を支える取組

### ◆ トップセールス再始動

知事が企業等と直接会談 **28回** (2021.12~)



■ JAXAを訪問



■ 楽天ドローンアカデミー  
みなかみ校開校



■ 大林組「Port Plus」視察



■ 映像製作企業のロケ地視察に対応

# 群馬の未来

> 知事の考える「近未来構想（案）」



VISION  
2040

新・群馬県総合計画



# 2040年のビジョンから逆算して、いま、何を目指すべきか？

知事の考える「近未来構想（案）」

短期

一歩ずつ、前進

足元の取組の  
着実な推進



中期 = 「近未来構想（案）」

2040年から逆算（バックキャスト）した近未来は？

i

リトリートの聖地

ii

クリエイティブの発信源

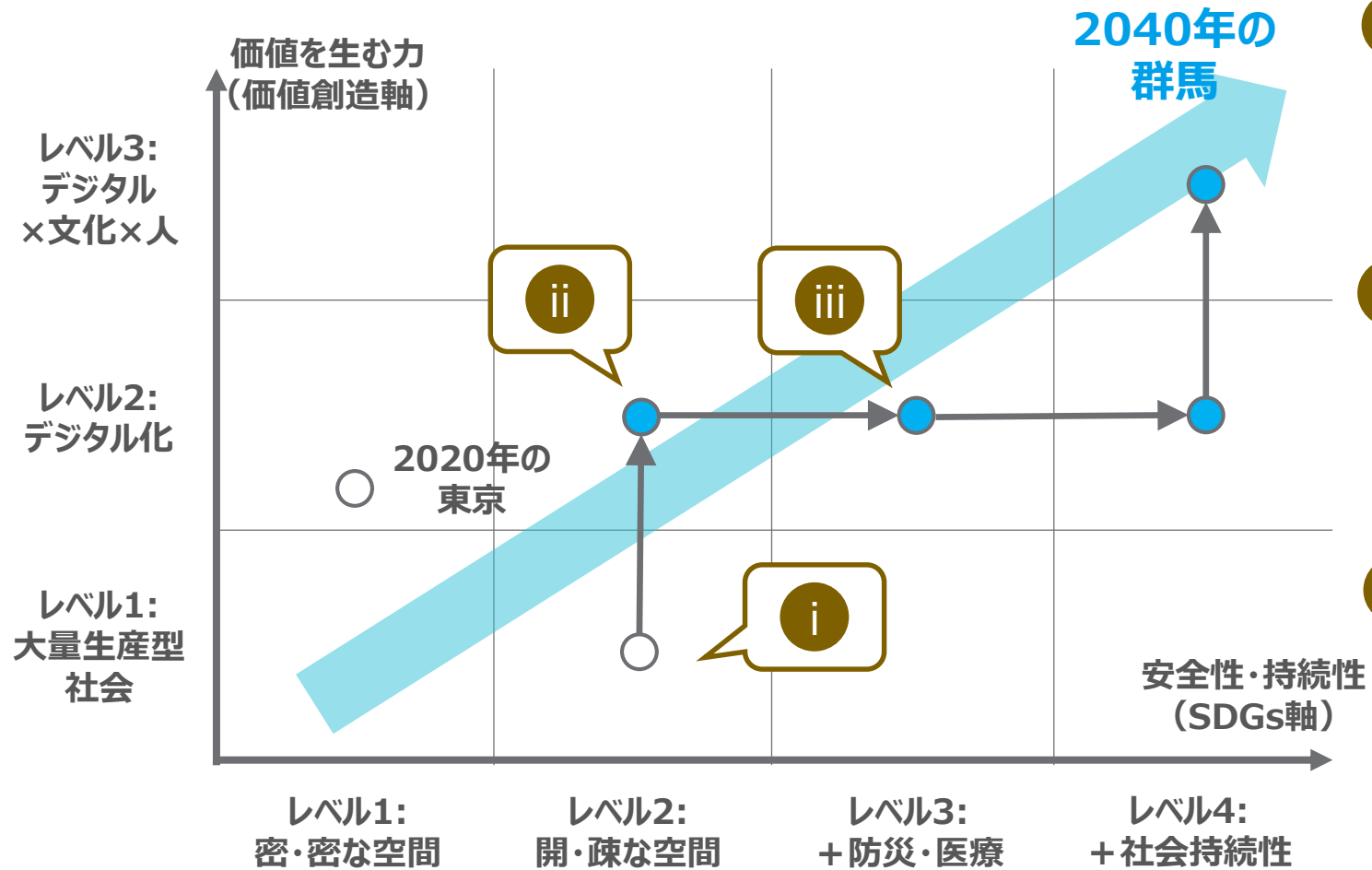
iii

レジリエンスの拠点



# 2040年に目指す姿に、ひとつずつ近づいていく

知事の考える「近未来構想（案）」



- i 県の強み「快疎」を活かす  
▶ リトリートの聖地
- ii 独自のデジタルを花開かせる  
▶ クリエイティブの発信源
- iii 日本と世界の危機を支える  
▶ レジリエンスの拠点

## 近未来構想（案）

# i 群馬をリトリートの聖地に

リトリートとは・・・

忙しい日常生活から離れ、  
心や身体を癒やす過ごし方

# 近未来構想 (案)

## i 群馬をリトリートの聖地に

コロナ禍と「癒し」へのニーズ  
・ワーケーション / 移住

東京への距離感  
・近すぎず、遠すぎず

県の豊富な地域資源  
・温泉 / 農畜産物 / 自然



草津温泉湯畑



谷川岳



上州地鶏



## 近未来構想（案）

### ii

群馬をクリエイティブの発信源に

県ならではの

「デジタル × メディア × アート × 技術」産業

## 近未来構想（案）

# ii

## 群馬をクリエイティブの発信源に

### デジタル人材&企業の県内誘致

- ・例) デロイト、ミシュラン...



「tsukurun」

### ロケに適したハリウッド型立地

- ・例) 大都市近郊、日照...

### 県内 "始動人" の独自の感性

- ・例) GIA、群馬高専



ぐんまフィルムコミッション

## 近未来構想（案）

### iii

## 群馬をレジリエンスの拠点に

レジリエンスとは・・・

大規模な災害などの危機や困難に  
しなやかに対応し、乗り越える



# 近未来構想（案）



## 群馬をレジリエンスの拠点に

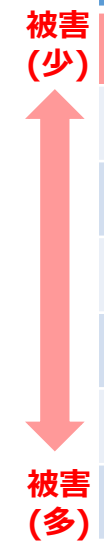
### 目立つ首都圏の脆弱性

- 自然災害リスクの集中
- 人口集中とパンデミック

### 対照的に、安定した群馬

- 災害データが示す安全性
- 快疎な空間と医療の強化

順位	都道府県	罹災世帯数
1	群馬県	464
2	神奈川県	3,109
3	東京都	3,292
4	埼玉県	6,132
5	栃木県	9,991
6	千葉県	25,653
7	茨城県	37,007



• 罹災世帯の少なさ  
(過去10年、関東1位)

• 地震の少なさ  
(震度4以上、関東甲信越で最小)

出典：消防白書（消防庁）H23～R2



END